

参加表明書作成要領

1 参加表明書の内容

- (1) 参加表明書は、別添の書式に基づき作成する。
- (2) 用紙の大きさはA4縦版とする。
- (3) 別添の書式に記載する企業の同種業務実績（過去5年間の業務実績）とは以下の業務とする。なお、主任技術者（管理技術者）及び主任担当技術者の同種業務実績（過去5年間の業務実績）についても同様とする。
 - ア 基本計画策定支援に係る同種業務実績（過去5年間の業務実績）とは、平成27年度以降に委託期間を含み、参加表明書提出日までに完了している一般病床250床以上の病院（医療法（昭和23年法律第205号）第1条の5第1項に規定する病院をいう。以下「病院」という。）の新築（建て替えを含む。）の基本計画策定に係る業務とする。
 - イ 基本設計に係る同種業務実績（過去5年間の業務実績）とは、平成27年度以降に委託期間を含み、参加表明書提出日までに完了している一般病床250床以上の病院の新築（建て替えを含む。）の基本設計に係る業務とする。
- (4) (様式2-1、2-2)に記載する企業の同種業務実績の件数は、10件以内とする。
- (5) (様式4-1～4-4)に記載する主任技術者及び主任担当技術者の同種業務実績の件数は、5件以内とする。
- (6) (様式4-1～4-4)に記載する主任技術者及び主任担当技術者の同種業務実績は、必ずしもそれぞれ主任技術者及び主任担当技術者としての実績、また、現在所属する企業における実績に限らないものとする。

2 参加表明書に記載した内容が確認できる資料の提出

- (1) 技術者数、有資格者数、同種業務実績が確認できるもの（会社ホームページ、リーフレット、契約書（写し）、業務カルテ（PUBDIS）、作業計画書、業務実施体制図等）
- (2) 虚偽の記載があった場合は失格とする。